

10
28
~29

伐木チャンピオンシップで快挙！



左から小林さん、木村さん、古谷さん、向井さん



赤堀さん（写真中央）

鳥取県大山町赤松で第3回日本伐木チャンピオンシップ in 鳥取が開催され、21都道府県から91人が出場し、目標地点に向かって木を切り倒すなど、腕に磨きをかけた林業の技を競い合いました。

本町からは、今年新設されたアカデミー・ジュニアクラスに智頭農林高校2年の古谷龍彦さんと向井鉄太さんのチームが出場し、見事に総合優勝を果たしました。また、同高3年の木村悠人さんと小林大俊さんのチームは同クラスで総合第3位入賞となり、智頭農林高校勢が快挙を成し遂げる結果となりました。

また、プロフェッショナルクラスには赤堀農林の赤堀宗範さんが出場され、高い技術力を駆使して「丸太合せ輪切り競技」部門で39人中13位となるなど、強豪揃いの中で大健闘されました。

今回の大会は、林業技術及び安全意識の向上、若い担い手の育成につながる大変有意義なものとなりました。

10
23

キャロウェイの森にて発足式

昨年10月にキャロウェイゴルフ（株）、（一社）more trees、智頭町大字芦津財産区、智頭町の4者が連携協定を締結して整備している「キャロウェイの森」（芦津財産区有林内）において、（一社）大学ゴルフ授業研究会を加えたパートナーシップに基づき「未来へつなぐ森：共創プロジェクト」の発足式が行われました。

キャロウェイゴルフ（株）は「森林や環境に目を向けてもらうことで、未来の自然環境を守る活動や智頭町の発展に寄与できれば」と語っており、この活動が本町における人材育成や地域活性化に繋がることが期待されます。



キャロウェイの森看板前で集合写真